



犯罪・非行からの再出発サポートが評価

龍ヶ崎地区更生保護サポートセンター(龍ヶ崎地区保護司会)「瀬戸山賞」受賞

9月9日、龍ヶ崎地区更生保護サポートセンター(龍ヶ崎地区保護司会：牛久市、龍ヶ崎市、河内町の保護司40人が所属)が、更生保護に功績のあった個人、団体に贈られる「瀬戸山賞[※]」を受賞しました。今回の受賞では、同サポートセンターを拠点に、「誰一人残さない」のスローガンのもと、犯罪や非行をした人が再び社会の一員として活躍できるよう保護司一人ひとりがベストを尽くしたことが評価されました。

※「瀬戸山賞」とは、永年に渡り更生保護事業の発展に貢献された故瀬戸山三男氏の功績を記念し、設立されたものです。



憩いのスペースができました

牛久駅前と市役所近隣公園にイスとテーブル

有限会社イーペック牛久より牛久市へ寄附金100万円を贈呈いただき、その一部を利用してJR牛久駅東口にある「牛久ステーションパーク」および市役所隣の「近隣公園」内に、おしゃれなイスとテーブルを設置しました。バスご利用までの待ち時間や、公園での憩いのひと時にぜひご利用ください。



宝くじ助成金を地域活動に活用

ひたち野中央区民館にテントなどを整備

ひたち野中央行政区(榊区長)では、一般財団法人自治総合センターからの「宝くじの社会貢献広報事業」として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業助成金250万円の助成を受けて、ひたち野中央区民館で使用するテント、テーブル、イスなどの整備をしました。



ご長寿おめでとうございます

100歳を迎えられる方に市長メッセージと祝品贈呈

100歳の誕生日を迎えられたご長寿の皆さま、誠におめでとうございます。今年度は大正9年4月1日～大正10年3月31日の間に出生された24の方が対象となりました。

その中のひとり、田宮町にお住いの堀江武男さんへ、市長メッセージとともに祝品が贈呈されました。「誠にありがとうございますこととさせていただきます」と満面の笑みでお受け取りにられました。益々のご長寿を祈念します。



空家バンク制度に新たに空地を追加

牛久市空家・空地バンク媒介に関する協定

市では、空家・空地の有効活用を通して、移住定住などの促進を図るため、これまで運用していた空家バンク制度に新たに空地を加えた、牛久市空家・空地バンク媒介に関する協定を公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会と10月1日に締結しました。

空家・空地バンク制度とは、空家および空地の売却を希望する所有者等から申し込みを受けた情報を市のホームページ等で公開し、移住や住み替えなどを考えている利用希望者に情報を提供し、橋渡しを行う制度です。

市内にある空家および空地を売却または購入したいと考えている方は、ぜひ空家・空地バンクをご活用ください。

